



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 新興プランテック株式会社
コード番号 6379 URL <http://www.s-plantech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 善治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 池田 俊明

TEL 045-758-1950

四半期報告書提出予定日 平成27年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 11,886 | 13.7 | 301 | 128.6 | 285 | 49.2 | 74 | 177.6 |
| 27年3月期第1四半期 | 10,454 | 17.7 | 131 | 673.0 | 191 | 61.1 | 26 | 768.3 |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 262百万円 (△13.0%) 27年3月期第1四半期 301百万円 (134.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 1.60 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 0.58 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 67,933 | 34,301 | 49.8 | 731.47 |
| 27年3月期 | 69,180 | 35,428 | 50.5 | 755.75 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 33,815百万円 27年3月期 34,937百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 46,000 | 7.3 | 2,800 | 1.1 | 2,860 | △2.0 | 1,700 | △1.1 | 36.77 |
| 通期 | 90,000 | 5.6 | 5,200 | 12.4 | 5,300 | 4.7 | 3,200 | 6.4 | 69.22 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期1Q | 46,310,892 株 | 27年3月期 | 46,310,892 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期1Q | 82,168 株 | 27年3月期 | 82,038 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 28年3月期1Q | 46,228,811 株 | 27年3月期1Q | 46,229,466 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益が改善する中で、景況感は総じて良好な水準で推移しており、緩やかな回復基調にあります。雇用・所得環境は改善に向かい、設備投資についても緩やかな増加基調にあります。

海外経済は、ギリシャ問題や中国経済の減速などにより不透明感はあるものの、先進国を中心として全体的に回復傾向にあります。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主要顧客である石油業界では前年度の急激な原油安による在庫評価損の収益への影響が解消し、景気回復に伴う石油製品の需要増による収益の回復が期待され、また「エネルギー供給構造高度化法」の新判断基準への対応として、メンテナンス投資や設備投資に対しては強弱をつけた対応が行われています。一方、石油化学業界につきましては、国際的な競争の中で事業環境も不透明な状況であり、石油・石油化学業界全体として、メンテナンス費用および設備投資の抑制基調にあります。

引き続き厳しい事業環境にありますが、当社グループといたしましては、定期修理工事が前期(27年3月期)よりも増加する見込みであることや、プラントの老朽化・事故防止・安定稼働などの観点からのプラント強靱化対策工事、精製能力の削減や設備廃止に伴う改造・改修工事、コンビナート連携による新投資工事、競争力のある製品生産のための新規プラント建設工事などが期待されることから、これらの工事の受注確保を最優先に取り組むとともに、材料価格や人件費、外注加工費の上昇によるコスト圧迫要因に対し、直接工事費の原価低減、経費の継続的削減などにより収益の確保に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比21.0%増の232億3千7百万円となり、完成工事高は前年同期比13.7%増の118億8千6百万円となりました。また、経常利益は2億8千5百万円(前年同期比49.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7千4百万円(前年同期比177.6%増)となっております。

なお、当社グループの完成工事高は、通常の営業形態として、第1四半期連結会計期間は仕掛工事が多いため、他の四半期連結会計期間と比較して少なくなる傾向にあります。

受注高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

| 受注高 | | 平成27年3月期 第1四半期 | 平成28年3月期 第1四半期 | 前年比 | 増減率 |
|-----------|---------|-------------------|-------------------|-------|--------|
| エンジニアリング業 | 日常保全工事 | 4,488 | 5,727 | 1,238 | 27.6% |
| | 定期修理工事 | 6,653 | 6,862 | 208 | 3.1% |
| | 改造・改修工事 | 6,200 | 5,948 | △252 | △4.1% |
| | 新規設備工事 | 1,856 | 4,699 | 2,843 | 153.2% |
| 合計 | | 19,199 | 23,237 | 4,038 | 21.0% |

完成工事高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

| 完成工事高 | | 平成27年3月期 第1四半期 | 平成28年3月期 第1四半期 | 前年比 | 増減率 |
|-----------|---------|-------------------|-------------------|-------|--------|
| エンジニアリング業 | 日常保全工事 | 3,953 | 4,577 | 624 | 15.8% |
| | 定期修理工事 | 3,110 | 2,551 | △558 | △18.0% |
| | 改造・改修工事 | 2,920 | 3,670 | 749 | 25.7% |
| | 新規設備工事 | 425 | 1,049 | 623 | 146.5% |
| その他 | | 44 | 37 | △7 | △16.5% |
| 合計 | | 10,454 | 11,886 | 1,431 | 13.7% |

※その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より12億4千7百万円減少し期末残高は679億3千3百万円となりました。これは、未成工事支出金が増加したものの、税金及び配当金の支払いにより現金及び預金が増加し、受取手形・完成工事未収入金が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より1億2千万円減少し期末残高は336億3千1百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金が増加したものの、未払法人税等と賞与引当金がそれぞれ減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より11億2千6百万円減少し期末残高は343億1百万円となりました。これは、配当金等の支払いにより利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表しました「平成27年3月期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,325,954 | 10,727,917 |
| 受取手形・完成工事未収入金 | 24,284,188 | 17,061,025 |
| 有価証券 | 2,999,763 | 5,999,302 |
| 未成工事支出金 | 7,375,514 | 16,019,731 |
| 繰延税金資産 | 625,482 | 464,654 |
| その他 | 491,499 | 1,269,415 |
| 貸倒引当金 | △12,828 | △10,716 |
| 流動資産合計 | 53,089,573 | 51,531,329 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,164,507 | 3,121,094 |
| 土地 | 7,363,696 | 7,363,696 |
| その他(純額) | 793,729 | 793,072 |
| 有形固定資産合計 | 11,321,933 | 11,277,863 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 189,282 | 177,514 |
| 投資有価証券 | 4,331,931 | 4,705,103 |
| 長期前払費用 | 11,235 | 10,492 |
| 繰延税金資産 | 53,012 | 47,261 |
| その他 | 249,862 | 250,695 |
| 貸倒引当金 | △66,788 | △67,258 |
| 投資その他の資産合計 | 4,579,253 | 4,946,294 |
| 固定資産合計 | 16,090,470 | 16,401,673 |
| 資産合計 | 69,180,044 | 67,933,002 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金 | 24,333,316 | 26,055,938 |
| 短期借入金 | 486,888 | 471,720 |
| 未払法人税等 | 1,597,524 | 84,691 |
| 未成工事受入金 | 1,814,737 | 2,314,646 |
| 工事損失引当金 | 61,300 | 82,300 |
| 完成工事補償引当金 | 30,100 | 27,700 |
| 賞与引当金 | 821,940 | 339,149 |
| 役員賞与引当金 | 3,200 | 900 |
| その他 | 2,649,509 | 2,251,173 |
| 流動負債合計 | 31,798,516 | 31,628,219 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 209,774 | 198,408 |
| 繰延税金負債 | 64,485 | 109,806 |
| 役員退職慰労引当金 | 63,520 | 63,241 |
| 退職給付に係る負債 | 1,424,827 | 1,440,713 |
| その他 | 190,862 | 191,311 |
| 固定負債合計 | 1,953,469 | 2,003,480 |
| 負債合計 | 33,751,986 | 33,631,700 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,754,473 | 2,754,473 |
| 資本剰余金 | 1,688,884 | 1,688,884 |
| 利益剰余金 | 29,866,033 | 28,553,300 |
| 自己株式 | △38,386 | △38,520 |
| 株主資本合計 | 34,271,004 | 32,958,137 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 911,282 | 1,032,426 |
| 為替換算調整勘定 | △234,416 | △184,723 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △10,547 | 9,185 |
| その他の包括利益累計額合計 | 666,318 | 856,889 |
| 非支配株主持分 | 490,734 | 486,276 |
| 純資産合計 | 35,428,057 | 34,301,302 |
| 負債純資産合計 | 69,180,044 | 67,933,002 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 完成工事高 | 10,454,826 | 11,886,283 |
| 完成工事原価 | 9,349,999 | 10,725,223 |
| 完成工事総利益 | 1,104,826 | 1,161,060 |
| 販売費及び一般管理費 | 973,092 | 859,962 |
| 営業利益 | 131,733 | 301,098 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,569 | 2,201 |
| 受取配当金 | 39,227 | 37,241 |
| 受取賃貸料 | 39,795 | 39,119 |
| 為替差益 | 12,206 | — |
| その他 | 12,529 | 8,084 |
| 営業外収益合計 | 105,327 | 86,646 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,839 | 2,577 |
| 売上割引 | 33,187 | 26,124 |
| 為替差損 | — | 64,714 |
| その他 | 8,524 | 8,628 |
| 営業外費用合計 | 45,552 | 102,045 |
| 経常利益 | 191,509 | 285,699 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 205 | 199 |
| 特別利益合計 | 205 | 199 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,119 | 144 |
| 特別損失合計 | 1,119 | 144 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 190,595 | 285,755 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 93,528 | 61,256 |
| 法人税等調整額 | 87,016 | 153,166 |
| 法人税等合計 | 180,544 | 214,422 |
| 四半期純利益 | 10,050 | 71,332 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △16,650 | △2,799 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 26,700 | 74,132 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 10,050 | 71,332 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | 164,222 | 121,484 |
| 為替換算調整勘定 | △5,160 | 49,693 |
| 退職給付に係る調整額 | 132,393 | 19,733 |
| その他の包括利益合計 | 291,455 | 190,911 |
| 四半期包括利益 | 301,505 | 262,243 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 318,003 | 264,702 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △16,497 | △2,458 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。